

丹波篠山市

「My助産師ケアセンター」設置について（案）

1 経 過

令和2年4月からささやま医療センターの分娩が休止し、市内の産科医療機関はタマル産婦人科のみとなり、妊婦の半数以上が市外の産科医療機関で妊婦健診や出産を迎えることとなり、妊婦のみならず、市のまちづくりにとっても重要な課題となっている。

令和元年7月から市民とともに「丹波篠山市の産科充実にむけた検討会」を開催し、今後の市の産科医療の方向性や新たな取り組みについて検討を行い、令和元年10月からは子育て世代包括支援センター「ふたば」において「お産応援窓口」を設置し、特に不安が高い妊婦等には在宅助産師による専門相談を行うとともに、出産支援金支給事業を開始した。

さらに令和2年4月からは「お産応援119」事業を新たに開始したが、ささやま医療センターの分娩休止は、これらの施策だけでは補えるものではなく、妊産婦の不安を解消し、健やかな育児につなげるしくみが早急に必要であり、そのために「My助産師ケアセンター」を設置し、産前産後ケアの充実に努める運びとなった。

2 目 的

助産師が妊娠中から妊婦一人一人に寄り添い、妊娠から産前産後ケアまで一貫した継続支援を行うことで、女性自らが積極的に分娩に望み、安心・安全なお産、その後の健やかな育児につなげる。

My助産師の役割や期待される効果

- ①一人の助産師が一人の妊婦に丁寧に寄り添い信頼関係を構築できる。
- ②妊娠初期から出産、産後まで継続した保健指導を提供でき、妊産婦の不安解消を図る。
- ③出産場所やリスクに関係なく、すべての妊婦に提供できる。
- ④My助産師は、保健師等の専門職や関係機関と連携することで、支援の強化が図れる。
- ⑤My助産師が提供する継続ケアにより、妊婦が自分らしくよりポジティブな出産体験につなげることができる。
- ⑥ポジティブな出産体験は「また産みたい」という次の出産への希望、少子化の改善につながる。
- ⑦子育て家庭の孤立を防ぐ。

3 位置づけ

丹波篠山市子育て世代包括支援センターの産前産後ケアを担う場と位置付け、当初は「ふたば」の機能として事業を行い、センター新設後は分娩機能を持たない助産所としての開業をめざす。

4 対象者

丹波篠山市に住所があり、母子健康手帳の交付を受けた全ての妊婦

※参考 母子健康手帳発行数 H30：256人 R1：260人

5 事業内容

妊産婦に対して、訪問、電話、来所相談により①～⑥を実施する。

1) 産前産後ケア

- ①初回相談 母子健康手帳交付時
- ②産前ケア1回目(保健指導) 妊娠中期 16～20週ごろ
- ③産前ケア2回目(保健指導) 妊娠後期 30～34週ごろ
- ④産後ケア・赤ちゃん訪問 概ね産後2週間から1ヵ月ごろ

2) おっぱい相談、授乳相談、思春期相談、更年期相談等

3) アンケートによる妊産婦のニーズ把握

6 支援期間

妊娠中からおおむね産後1年まで

7 開設時期及び設置場所

○開設時期

- ・令和2年8月1日～
- ・人件費を6月議会補正予算上程

○設置場所

- ・丹波篠山市子育て世代包括支援センター「ふたば」内に設置
- ・「My助産師ケアセンター」新規建設後は、そちらへ移設。

○「My助産師ケアセンター」の新規建設について

- ・令和3年秋季竣工予定
- ・設計費を6月議会補正予算上程

8 職員稼働体制

助産師3名を配置

(積算)

【産前産後ケア(2週間健診含む)】

出生数年間260人 260人÷3人 = 87人/年
妊婦1人につき4回 87人×4回 = 348人/年
29人/月
8人/週

【日帰り型ケア】

出生数年間260人 (うち80人は、タマル産婦人科で出産)
260人-80人=180人
180人×44%=80人×2回=160人/年
14人/月
4人/週

【宿泊型ケア】

利用者見込み 96人 96人 ÷ 4日間 = 24人/年
 助産師 1人につき 2人/月

9 助産師稼働体制

職員	月	火	水	木	金	土又は日
助産師 A	産前産後ケア	産前産後ケア	日帰り型ケア	産前産後ケア	産前産後ケア	休み
	日帰り型ケア	産前産後ケア	産前産後ケア	産前産後ケア	産前産後ケア	休み
助産師 B	産前産後ケア	日帰り型ケア	休み	産前産後ケア	日帰り型ケア	産前産後ケア
	産前産後ケア	産前産後ケア	休み	産前産後ケア	産前産後ケア	産前産後ケア
助産師 C	産前産後ケア	産前産後ケア	産前産後ケア	日帰り型ケア	休み	産前産後ケア
	産前産後ケア	産前産後ケア	日帰り型ケア	産前産後ケア	休み	産前産後ケア

10 補正予算の内訳

予算総額 14,442千円

特定財源 12,954千円

(内訳) 国補助金 1,482千円
 県補助金 1,482千円
 ふるさと基金 1,090千円
 起債 8,900千円

一般財源 1,488千円

(内 訳)

①人件費 4,452千円 (助産師2名分の報酬、職員手当等)

②設計費 9,998千円 (設計業務委託料 建築確認委託料)

11 今後のスケジュール

年 度	実 施 内 容
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「My助産師ケアセンター」開設準備 ・6月議会補正予算上程(人件費 設計費等) ・丹波医療センター、済生会兵庫県病院と継続協議 ・助産所開業にむけた準備、手続き等 ・産科検討会の開催(5月30日～) ・「My助産師ケアセンター」開設(8月) ・「My助産師ケアセンター」新規建設の協議 ・「My助産師ケアセンター」新規建設の議会補正予算上程 ・「My助産師ケアセンター」の新設工事着工
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・丹波医療センター、済生会兵庫県病院と継続協議 ・宿泊型ケア、My助産師付き添いによる分娩ケアの検討 ・新設「My助産師ケアセンター」竣工(秋季)